

2025 年 2 月 20 日

各 位

株式会社北洋銀行

栗林機工株式会社様との 「北洋一括ファクタリングシステム」の取扱いを開始します

株式会社北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、栗林機工株式会社様(本社:室蘭市、社長:栗林 和徳氏、資本金 5,000 万円)と、「北洋一括ファクタリングシステム」の取扱いを開始します。

同社は 1974 年設立の、住宅・事務所建設から治山工事等まで幅広い工事を取扱う総合建設事業者です。設立以来、「新『人・技・能』創造」をモットーに、高度な技術力やノウハウを集結することで地域成長の一翼を担っています。

また、総合商社である株式会社栗林商会様(本社:室蘭市、社長:栗林 和徳氏、資本金 1 億 5 千万円)の関連企業として強固な協力体制のもと、地域とそこに生活する人々に付加価値の高い工事を提供しています。引き続き、安定した品質の工事を施工することで、さらなる地域社会の発展に貢献する企業です。

北洋一括ファクタリングシステムは、従来の支払手形振り出しに代えて、支払企業の買掛債務の決済事務を当行が代行するサービスです。システムの導入にあたっては所定の審査があり、導入企業は収益や財務内容が優れた企業として社会的に評価されています。

当行は今後も地域金融機関として資金調達支援を行い、お客さまのサポートをきめ細かく進めてまいります。

記

【北洋一括ファクタリングシステムについて】

概要	従来の支払手形振り出しに代えて、支払企業の買掛債務の決済事務を当行が代行するサービスです。事務の合理化や各種コスト削減に役立つとともに、銀行が買掛債務の期日前支払(割引)を行うことで仕入先企業の資金調達支援にもつながります。
ご利用メリット	・仕入先企業が支払企業に対して有する売掛債権を当行が一括して買い取ることで、手形の発行を原則廃止できます。 ・手形発行廃止により印紙代、管理コスト、発行事務に関する人件費等を削減できます。 ・仕入先企業は売掛債権を必要に応じて資金化することができ、円滑な資金調達と財務比率の改善が可能です。

※詳細は別紙をご参照ください。

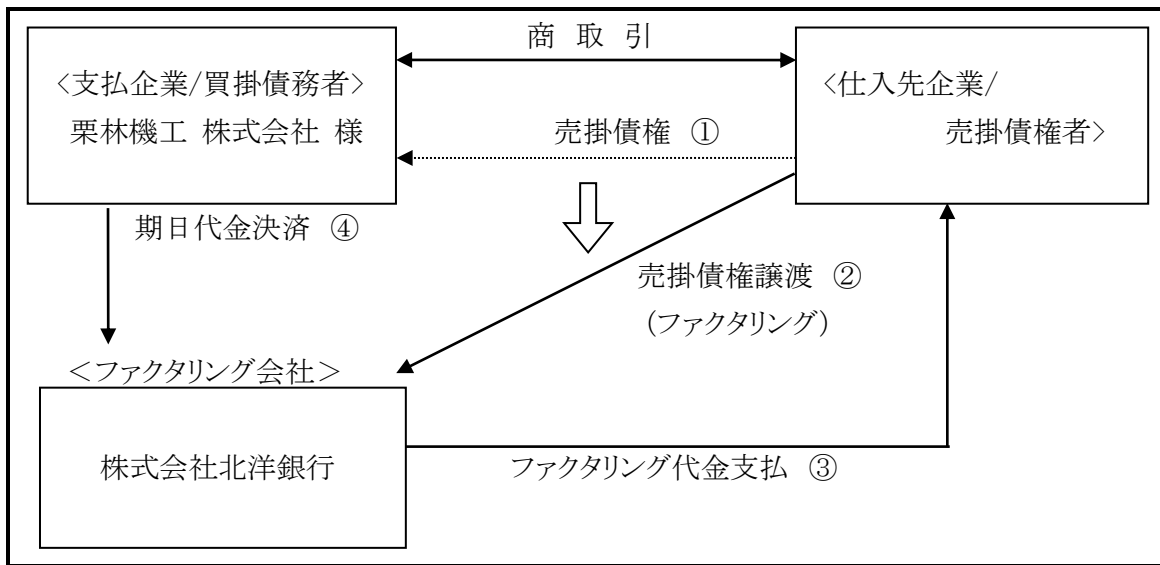
以 上



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。

《北洋一括ファクタリングの全体イメージ》



【説 明】

① 商品販売・役務提供等による売掛債権の発生

仕入先企業と支払企業との商取引により、仕入先企業に支払企業向けの売掛債権が発生します。

② 売掛債権譲渡

仕入先企業の支払企業向け売掛債権を北洋銀行に一括譲渡していただきます。この際、支払企業はこれら譲渡債権について譲渡承諾を行います。

③ ファクタリング代金支払

北洋銀行は、仕入先企業の資金繰りのご都合に合わせて、債権期日（従来の手形決済日、以下同様）前でも仕入先企業ご指定の金融機関口座にお振込いたします。仕入先企業が債権期日まで資金が必要でない場合は、債権期日に債権額全額をお振込いたします。

④ 期日代金決済

支払企業は、債権期日に債権代金を北洋銀行に対して一括決済します。

以 上